耳
ことわざ

ことわざを 使おう

むずかしい ★★★ ・ 場面に 合う ことわざを えらぶ

どんな ときに 使うかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1

つぎの 場面に 合う ことわざに ○を つけよう。

1 毎日 少しずつ ためた お金が、一年で 大きな 金がくに なった。
(ア) ちりも つもれば 山と なる
(イ) 急がば 回れ
(ウ) なき面に はち

2 水泳が とくいな 兄が、プールで おぼれかけた。
(ア) かっぱの 川流れ
(イ) かえるの 子は かえる
(ウ) 花より だんご

3 近道を しようとして 道に まよい、かえって おそく なった。
(ア) 急がば 回れ
(イ) ねこに 小判(ばん)
(ウ) 石の 上にも 三年

4 ころんで けがを した 上に、雨にも ふられた。
(ア) 早起きは 三文の 徳
(イ) なき面に はち
(ウ) 七転び 八起き

5 二回 しっぱいしたが、三回目で やっと 成功した。
(ア) 三度目の 正直
(イ) さるも 木から 落ちる
(ウ) 二度 あることは 三度 ある

6 説明を 何度 聞くより、じっさいに 見たら すぐに 分かった。
(ア) ぬかに くぎ
(イ) かえるの 子は かえる
(ウ) 百聞は 一見に しかず

7 何度 注意しても、弟は まったく 聞き入れない。
(ア) 三人 よれば 文殊(じゅ)の ちえ
(イ) ぬかに くぎ
(ウ) 早起きは 三文の 徳

書体: Klee One（SIL Open Font License）